

府内中高生 32 名が企業の脱炭素課題に挑戦 ～企業訪問を通じ、若者の視点で解決策を検討～

- 京都府では、次世代の環境リーダー育成に向け、府内の中高生が企業訪問やワークショップを通じて、企業が抱える脱炭素に関する課題の解決方法を検討する「きょうと脱炭素ミーティング」に取り組めます。
- 10月11日に府庁で初回ミーティング、10月24、31日に企業訪問を行いますので、取材をお願いします。

1 概 要

- ・府内の中高生が、企業が抱える脱炭素に関する課題をテーマに、実際に企業を訪問して脱炭素化に向けた取組について学び、ワークショップ等を通じて課題解決に取り組む
- ・取組成果は「京都環境フェスティバル 2027」（令和9年2月6日（土）開催）で発表

2 参 加 者

府内に在住・在学する中学生・高校生 32名（中学生15名、高校生17名）

3 初回ミーティング

日時：令和8年10月11日（日） 13時～16時

場所：京都府庁3号館 地階 第3・4・5会議室

内容：企業の抱える脱炭素に関する課題を学ぶ

4 企業訪問

（1）トクデン株式会社（京都市山科区西野離宮町40）

電磁誘導技術を活用した産業機器の開発・製造・販売等を行うメーカー

日 時：令和8年10月24日（土）13時～16時

場 所：トクデン株式会社マキノ工場（滋賀県高島市マキノ町寺久保87）

検討テーマ：自社製品の省エネの価値を、より多くのお客様に届けるには

視察内容：自社製品の製造工程等

（2）日新電機株式会社（京都市右京区梅津高畝町47番地）

電気機械器具の製造・販売・付帯工事等を行うメーカー

日 時：令和8年10月31日（土）13時～16時

場 所：日新アカデミー研修センター（京都市右京区梅津南広町8番8）

検討テーマ：お客様の「脱炭素の困りごと」を解決するには

視察内容：太陽光発電・蓄電池、生物多様性保全に関する取組等

5 取 材

- ・企業訪問の取材を希望される場合は、別添の取材申込書により、取材日の2日前までにお申し込みください。

（初回ミーティングは取材申込不要です。直接現地にお越しください。）

- ・取材の際は自社腕章の着用をお願いします。

（次頁あり）

<参考：きょうと脱炭素ミーティング開催概要>

月 日	内 容	会 場
令和8年 10月11日(日)	【DAY1：脱炭素を知る！企業の「なぜ」？を探す】 ・企業の抱える脱炭素に関する課題を学ぶ	府庁3号館
10月24日(土) 10月31日(土)	【DAY2：企業の現場へ！見て・聞いて・確かめる】 ・実際に企業へ訪問し、学びを得る 〔 10/24：トクデン株式会社 〕 〔 10/31：日新電機株式会社 〕	訪問先企業
11月14日(土)	【DAY3：発見をアイデアに！提案をカタチにする】 ・ディスカッションなどを通じて課題解決のアイデアを創出	府庁3号館
12月12日(土)	【DAY4：企業への発表会！未来の一步を届ける】 ・創出したアイデアを企業へ発表	京都府立総合 社会福祉会館 ハートピア京都 (京都市中京区竹屋町通 烏丸東入る清水町375番地)
令和9年 2月6日(土)	【DAY5：最終成果発表】 ・これまでの取組成果を「京都環境フェスティバル2027」で発表	京都府総合 見本市会館 (京都市伏見区 竹田鳥羽殿町5)

【本報道発表に関するお問合せ】

総合政策環境部脱炭素社会推進課 課長 原 TEL 075-414-4701
課長補佐兼係長 小笠原 TEL 075-414-4654



「きょうと脱炭素ミーティング」
取材申込書

取 材 先	☐ 10月24日(土)：トクデン株式会社【申込〆：10月22日(木)】 ☐ 10月31日(土)：日新電機株式会社【申込〆：10月29日(木)】
-------	--

貴 社 名		
取 材 者	取材者氏名	区分（いずれかに○印）
	(代表者)	ペン ・ スチール ・ ENG ・ 補助
		ペン ・ スチール ・ ENG ・ 補助
		ペン ・ スチール ・ ENG ・ 補助
当日対応可能な 電話番号		
メールアドレス		

《送信先》 京都府総合政策環境部脱炭素社会推進課 Email：datsutanso@pref.kyoto.lg.jp 又は F A X：0 7 5－4 1 4－4 7 0 5
